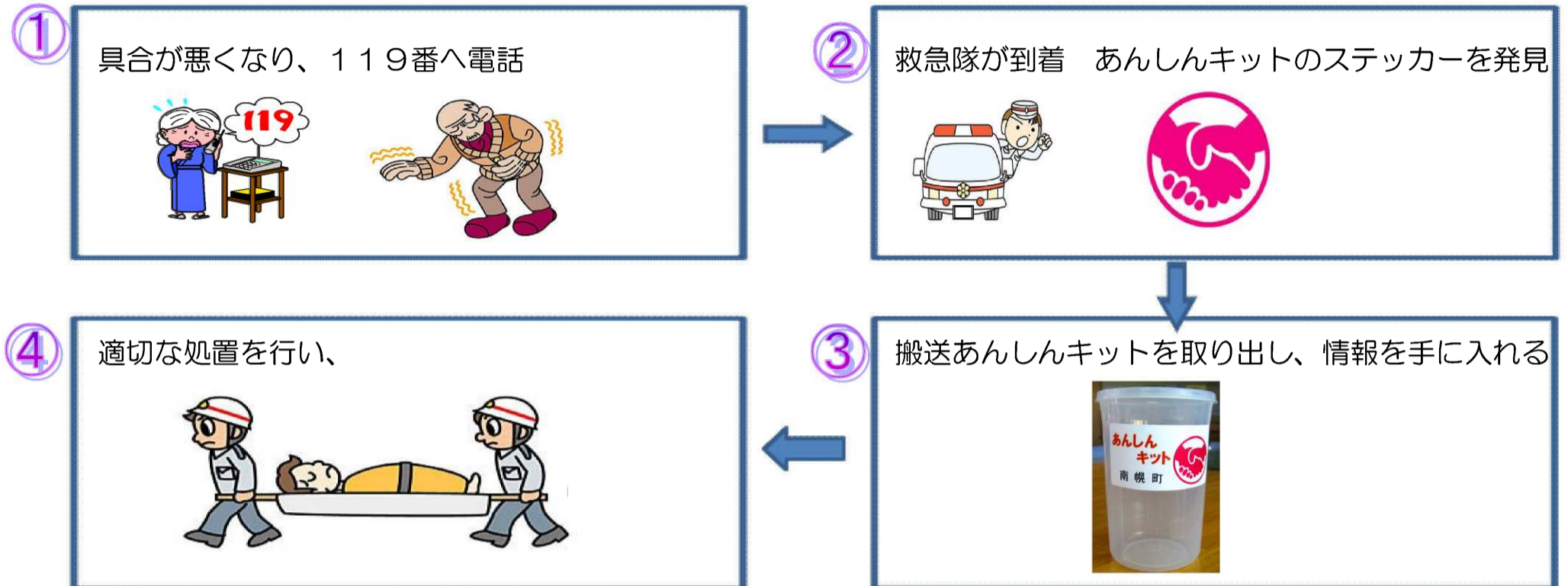


南幌町あんしんキット 活用のしおり

救急医療の現場で、急病の方の情報が的確に伝わらず救急の弊害となることがあります。生存率を高めるためには、持病や服用している薬などの情報を的確に医療現場に伝えることが重要です。

あんしんキットはかかりつけ医や服用薬の内容、緊急連絡先などを記入して収納することにより、本人が話をできない状況でも、医療従事者に必要な情報を伝えることができます。



問い合わせ・連絡先
南幌町地域包括支援センター（あいくる内） 378-5888



<活用方法>

- 1 「南幌町あんしんキット情報用紙」に必要事項を記入してください
必ず油性ペン、または油性ボールペンで記入してください
- 2 容器の中に入れるものを用意して下さい

- ・南幌町あんしんキット情報用紙
- ・服用薬の説明書（薬剤情報提供書）
- ・あれば、本人の写真

※ ご夫婦の場合は、それぞれの書類が区別できるよう、ホチキスなどでまとめ、ひとつの容器に入れてください

- 3 用意した書類を容器に入れ、冷蔵庫の中に保管して下さい
冷蔵庫のドアポケットをおすすめします
- 4 あんしんキットの磁石のステッカーを「冷蔵庫の扉」に貼ってください
あんしんキットのステッカーを玄関ドアの内側に貼ってください
万が一の時に、救急隊などがあんしんキットを保管していることを確認するためです



<利用上の注意>

- 保管する情報はいつも最新の情報に取り換えてください。古い情報のままだと適切な処置を受けることができません
- 記載内容を変更したいなど、新しい「南幌町あんしんキット情報用紙」が必要なときは、地域包括支援センターにご連絡ください
- 緊急連絡先とする方には、その旨をあらかじめ知らせておいてください。救急時、ご本人の意識がなくなり、搬送されたなどの場合に連絡します
- 冷蔵庫などにあんしんキットのステッカーが貼ってある場合、救急隊などがご本人やご家族の同意を得ないで冷蔵庫を開けることがあります
- 状況によって、かかりつけの医療機関に搬送できない場合があります
- あんしんキットは救急隊員などが必要と判断した時に活用します。利用していることが分かった場合でも活用されないことがあります
- 「南幌町あんしんキット情報用紙」などに記載している内容の伝達や活用を必ずしも全て実行できるものではありません